MASPRO

屋外(内)用 VUブースター(家庭用)

取扱説明書

VU BOOSTER
増幅チャンネル　FM・ch1～62

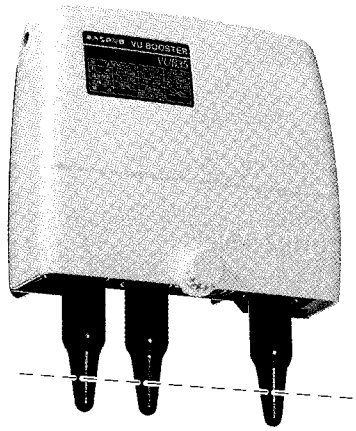
VUB35

低電圧(DC15V)方式

35dB型

電波が強い都市近郊で使用するのに最適なVUブースターです。

増幅部



75Ω ケーブルの太さに合わせて切ってください。

端子カバーは後ろへ押して開けてください。

電源部

MASter of PROduction 生産の統率

高性能，高信頼

余裕のある高出力

電波の強い地域で出力レベルの低いブースターを使用すると，ビート縞や，ワイパー現象が発生します。(p.3参照)
VHFは100dBμ，UHFは103dBμの出力が得られますから，電波の比較的強い地域で使用しても，障害のないきれいな画像で受信できます。

過電流保護回路

増幅部と電源部の間でショートなどの異常が発生しても，過電流阻止半導体の働きによって，電源部を保護します。

利得調整回路

帯域（VHF Low, VHF High, UHF）ごとに利得調整ができますから，テレビの入力レベルを最適に調整することができます。

優れた機能

VU混合・別入力両用

VU混合入力・別入力に切換えできますから，ミキサー内蔵アンテナやVUミキサーを使用したVU混合入力の場合でも使用できます。

FMカットスイッチ

FM放送帯域をスイッチで「増幅」または「カット」することができますから，FM電波の強い地域でもテレビの受信障害はありません。

フタはネジ止め式

増幅部のフタはネジ止め式ですから，しっかりと固定できます。

●ご使用の前に，この「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。
●お読みになったあとは，保存してください。

親切・技術の MASPRO =マスプロ電工=

各アンテナからのケーブルとブースター（増幅部）は，間違えないように，正しく接続してください。

ご注意

各アンテナ間が接近しすぎると,アンテナの性能が劣化します。
また,アンテナとブースター間が接近しすぎると,ブースターが発振して,受信障害になることもあります。

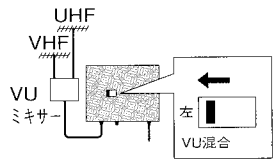
FMカットスイッチ

FMカットの場合
FM電波が強い地域
左
FMカット

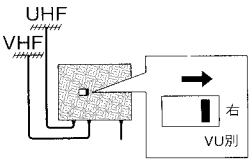
FM増幅の場合
FM電波が弱い地域
FM増幅
右

入力切換スイッチ

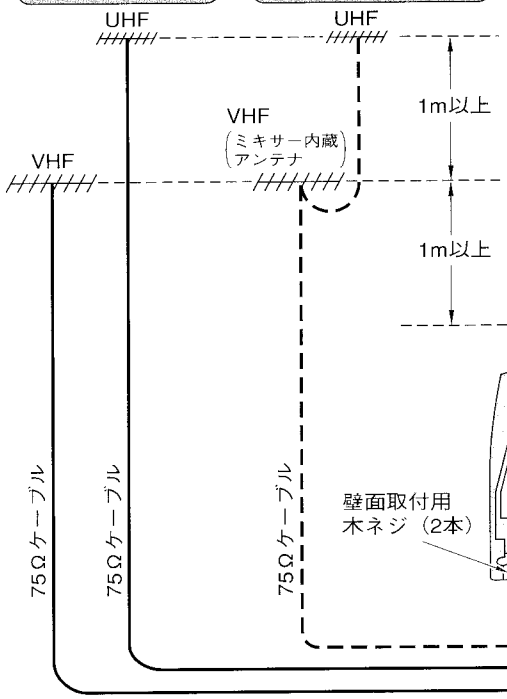
VU混合入力の場合



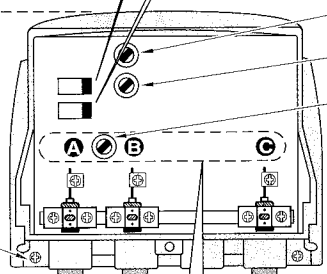
VU別入力の場合



VU別入力の場合　**VU混合入力の場合**



増幅部



壁面取付用
木ネジ（2本）

利得調整

VHF High：ch4～12
VHF Low：FM・ch1～3
UHF：ch13～62

利得調整

利得を最大（右）へいっぱい回した状態）にして,画面にワイパー現象（画面を横に拭いていくような太い帯模様 p.3参照）が出るときは,症状が消えるまで,調整用ドライバーでツマミを（左）へ静かに回してください。

増幅部からTVまでは75Ωケーブル（**5CFVA**）で**80**m位が限度です。

Ⓐ **VU混合入力端子**または，**UHFの入力端子**（VU混合入力ケーブルまたは，UHFアンテナからのケーブルを接続する端子です）

Ⓑ **VHF入力端子**（VHFアンテナからのケーブルを接続する端子です）
VU混合入力のときは使用しませんから，付属の防水キャップ（小）を取付けてください。

Ⓒ **出力端子**（電源部の入力端子Ⓓからのケーブルを接続する端子です）

75Ωケーブル　DC15V

Ⓓ 入力端子（増幅部の出力端子Ⓒからのケーブルを接続する端子です）

Ⓔ TV出力端子（TVからのケーブルを接続する端子です）

電源スイッチ

電源部

電源挿入型テレビ端子からのケーブルは、必ず電流通過端子に接続してください。

2分配器
2SPF
VU

テレビ端子
DFMT

テレビ端子
（電源挿入型）
DFMTD

AC100V

ACプラグ（AC100V）は，取付工事がすべて終了してからコンセントに接続してください。

TV

75Ωケーブル

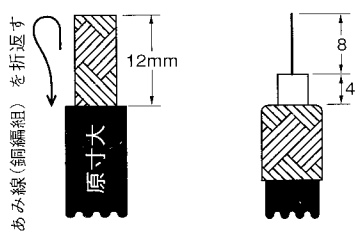
端子カバー

ケーブルの加工方法　（**5C**または**4C**）

（**3C**は芯線が細く，損失も多いため，**5C**または**4C**を使用してください）

Ⓐ，Ⓑ，Ⓒの各端子に接続するケーブルは,加工する前に付属の防水キャップ（大）に通してから，先端を図の寸法に加工してください。

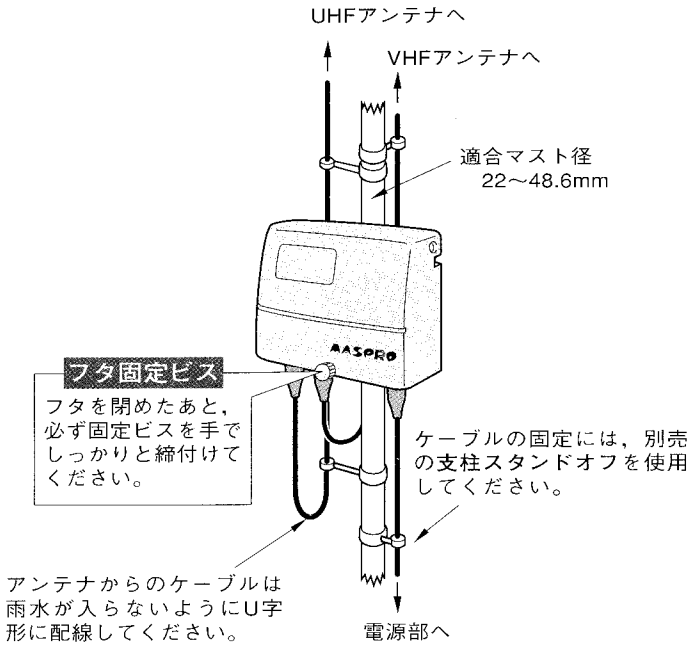
（ブースターにケーブル接続するケーブルの先端は,すべて図の寸法に加工してください。）



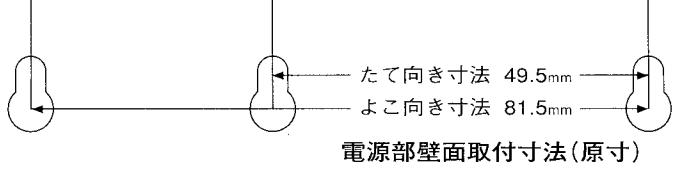
取付方法

増幅部

ケースのフタを完全に閉めてください。



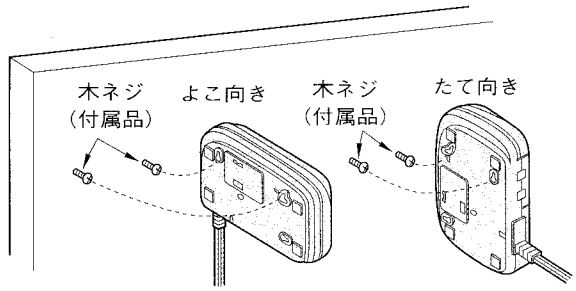
● 板壁面にも取付けることができます。



電源部壁面取付寸法(原寸)

電源部

通常は，テレビの上か横に置きます。
板壁面にも取付けることができます。



ご注意

- 電源部は，温度上昇を防ぐため，風通しのよい場所に設置してください。
- 長期間ご使用にならないときは，ACプラグをコンセントから抜いてください。

よい画質が得られないときは

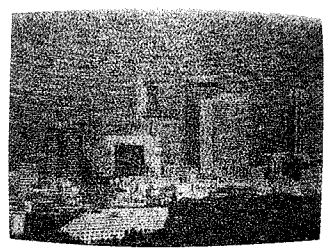
各アンテナからのケーブルが，それぞれの入力端子に正しく接続してあることを，もう一度確認してください。

●画像が出ない場合，または，著しくスノーノイズが出る場合

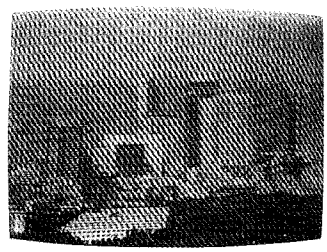
- 増幅部の出力端子Ⓒ にDC14～15Vがきているかチェックしてください。
- ケーブルが断線またはショートしていませんか。
- 入力切換スイッチが正しく操作してありますか。
- アンテナからの入力レベルが，がまん限（VHF36dBμ UHF36.5dBμ）以上になっていますか。

●画面にビート縞・ワイパー現象が出る場合

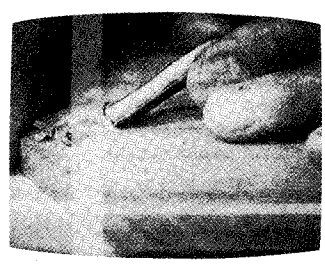
- 他の電波と混信していないか確認してください。（外部からの混信電波を止める以外に方法はありません）
  画質が最も良くなるように，各アンテナの方向を調整してください。
- ch1～3の画面に障害が出るときは，FMカットスイッチをカット側（左）へ切換えてください。
- VHFの入力レベルが69～80dBμの場合，利得調整ツマミを(左)へ回してください。それよりVHFの入力レベルが高いか，UHFの入力レベルが78dBμ以上のときは，障害のある帯域（VHFまたはUHF）の入力端子に，別売の減衰器**ATT6, 10, 15, 20KFD**を接続してレベルを下げてください。



スノーノイズ



ビート縞



ワイパー現象

ブースターは正しくお使いください

ブースターは正しく取付けないと，発振してご自宅やご近所のTVの映りが悪くなることがあります。

①入力端子・出力端子の配線は，取扱説明書にしたがって確実におこなってください。
②入力と出力のケーブルは，束ねたりブースターに巻付けないでください。
③アンテナマストに取付ける場合，VHF・UHFアンテナとブースターとの間隔を1m以上離してください。

規格表 Specifications（電気的特性は，EIAJ表示法による）

増幅部

MASPRO

項目 Items	規格		
伝送周波数帯域 Frequency Range	76～108MHz (FM・ch1～3)	170～222MHz (ch4～12)	470～770MHz (ch13～62)
利得 Gain	29～35dB	29～35dB	29～35dB
利得偏差（P/V） Gain Response Flatness	3dB以内	3dB以内	5dB以内
利得調整範囲 Gain Control Range	0～⊖15dB以上（連続可変）	0～⊖15dB以上（連続可変）	0～⊖10dB以上（連続可変）
雑音指数 Noise Figure	1.5～4dB	1.5～4dB	1.5～4.5dB
実用入力レベル Operating Input Level	36（がまん限）～65dBμ（80dBμ※1）	36（がまん限）～65dBμ（80dBμ※1）	36.5（がまん限）～68dBμ（78dBμ※1）
定格出力レベル Rated Output Level	100dBμ	100dBμ	103dBμ
混変調／相互変調 Cross Modulation / Intermodulation	⊖46dB以下／⊖53dB以下	⊖46dB以下／⊖53dB以下	⊖46dB以下／—
VSWR	3以下		
入・出力インピーダンス Input / Output Impedance	75Ω		
電源 Power Requirements	DC15V 0.07A		
使用温度範囲 Temperature Range	⊖20～⊕40℃		
外観寸法 Dimensions	130(H)×148(W)×64(D)mm		
質量（重量） Weight	約300g		
シンボル Symbol	▷		

- 実用入力レベルの最小値（がまん限）は，スノーノイズを完全に除去できませんが，実用になる限界です。
- ※1は利得を最小（利得調整ツマミを(左)へいっぱいに回した状態）にしたときの，最大の実用入力レベルです。

電源部

MASPRO

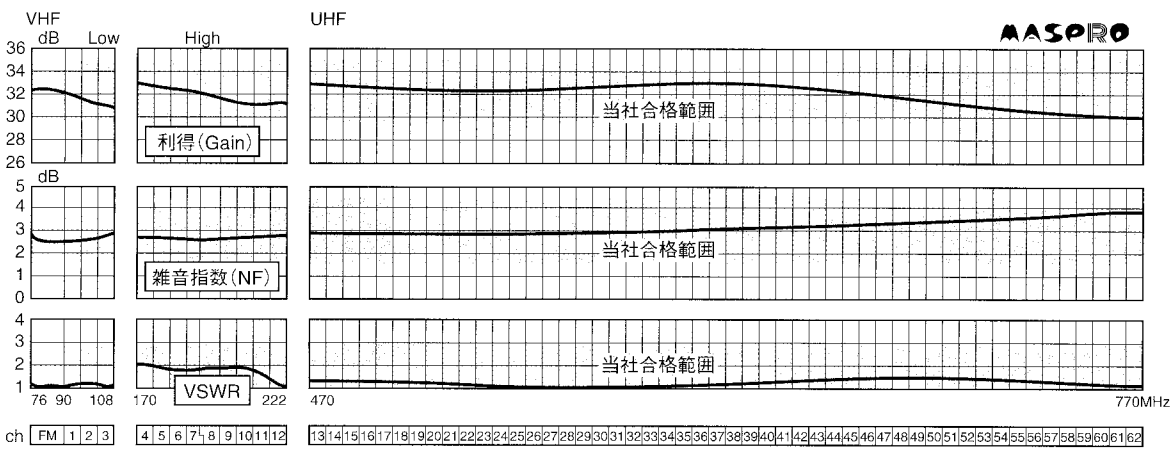
項目 Items	規格
1次電圧 Primary Voltage	AC100V 50・60Hz
消費電力 Power Consumption	3.2W
直流出力電圧・電流 DC Output Voltage/Current	DC15V 0.07A
入・出力インピーダンス Input / Output Impedance	75Ω
挿入損失 Insertion Loss	0.2～2dB
使用温度範囲 Temperature Range	0～⊕40℃
外観寸法 Dimensions	39(H)x149(W)x98(D)mm
質量（重量） Weight	約330g

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

付属品

防水キャップ（大）……3個
〃　（小）……1個
木ネジ（電源部壁面取付用）……2本

周波数特性 Frequency Characteristics



波形は実測値の一例をそのまま記載したもので，作図はしてありません。

マスプロの性能表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

親切・技術・マルチメディアの
＝マスプロ電工＝

本社　〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町
営業部　TEL名古屋(052)802－2244
技術相談　〃　(052)805－3366
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp

支店・営業所

沖縄	(098) 854-2768	熊本	(096) 381-7626
鹿児島	(099) 226-9200	長崎	(095) 846-6872
宮崎	(0985) 25-3877	福岡(支)	(092) 531-3861
		北九州	(093) 941-4026
下関	(0832) 55-1130	津	(059) 234-0261
徳山	(0834) 32-2954	岐阜	(058) 275-0805
広島	(082) 230-2351	名古屋(支)	(052) 802-2233
松江	(0852) 21-5341	工事営業部	(052) 804-6262
岡山	(086) 252-5800	豊橋	(0532) 33-1500
松山	(089) 973-5656	静岡	(054) 283-2220
高知	(088) 882-0991	松本	(0263) 57-4625
高松	(087) 865-3666		
姫路	(0792) 34-6669	福井	(0776) 23-8153
神戸	(078) 843-3200	金沢	(076) 249-5301
大阪(支)	(06) 6635-2222	新潟	(025) 287-3155
工事営業部	(06) 6632-1144		
京都	(075) 341-0595	横浜	(045) 784-1422
和歌山	(073) 473-8867	渋谷(支)	(03) 3409-5505
		工事営業部	(03) 3499-5631
都山	(024) 952-0095	秋葉原	(03) 3255-7335
仙台	(022) 786-5060	青戸	(03) 3695-1811
盛岡	(019) 641-1681	八王子	(0426) 37-1699
秋田	(018) 862-7523	千葉	(043) 232-5335
青森	(017) 742-4227	大宮	(048) 663-8000
函館	(0138) 53-7355	前橋	(027) 263-3767
札幌	(011) 782-0711	水戸	(029) 248-3870
釧路	(0154) 23-8466	宇都宮	(028) 660-5008
旭川	(0166) 25-3111		
北見	(0157) 61-0480		

JUN., 2000

MASter of PROduction
生産の勝者

2K55-062
B-06-4062-2L